

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	スターキッズかみはら 2 組		
○保護者評価実施期間	令和6年12月1日 ～ 令和6年12月28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18 (回答者数)	14
○従業者評価実施期間	令和6年12月1日 ～ 令和6年12月28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士、介護福祉士両方の資格保持者経験 1 0 年以上の常勤女性職員 3 名が中心で支援を行っているため療育はもとより擁護の面、（安全面、健康面、介助面）女の子特有の支援の面で強い	・ 過敏の強い児童や集団が苦手な児童に対して特定の職員を配置している。 ・ 異性との距離感、関わり方、 ・ 衣服の身だしなみ ・ プライベートゾーンは見せない、触らせないなどの教育を意識的に行っている。	・ 社会に出る時のことを考え夏休み等に昼食づくりを定期的に行い調理器具の使い方を学ぶ機会や、整理整頓を習慣づけるために終了間際にはお片付けお掃除を行っている。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ 職員が女性中心で優しいため、児童達が自分で出来ることも全部職員にお願いしてやってもらい自立度が下がりつつある。	・ 過保護になってしまいがちである。 ・ 手伝いすぎている。	・ 出来ることは、自分でやらせてもらう。（宿題、手洗い、トイレへの誘導、ランドセルなど身辺のお片付けなど） 自分でできることを全て職員がやってしまうことがあるため今後は、一人で出来ることはやらせてもらうような工夫が必要。一人でできた人は〇付けを見えるところで行うようにしている。
2			
3			